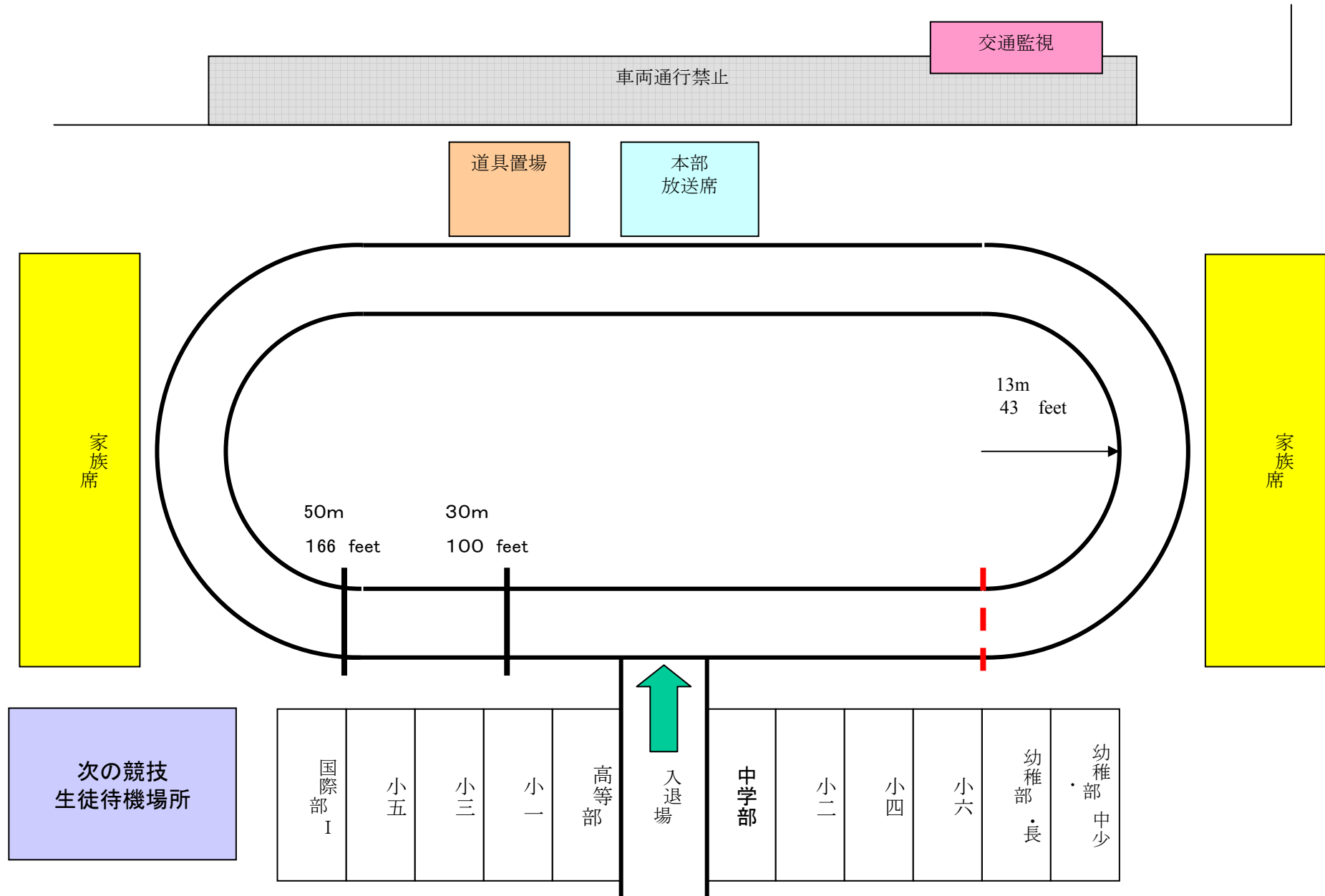
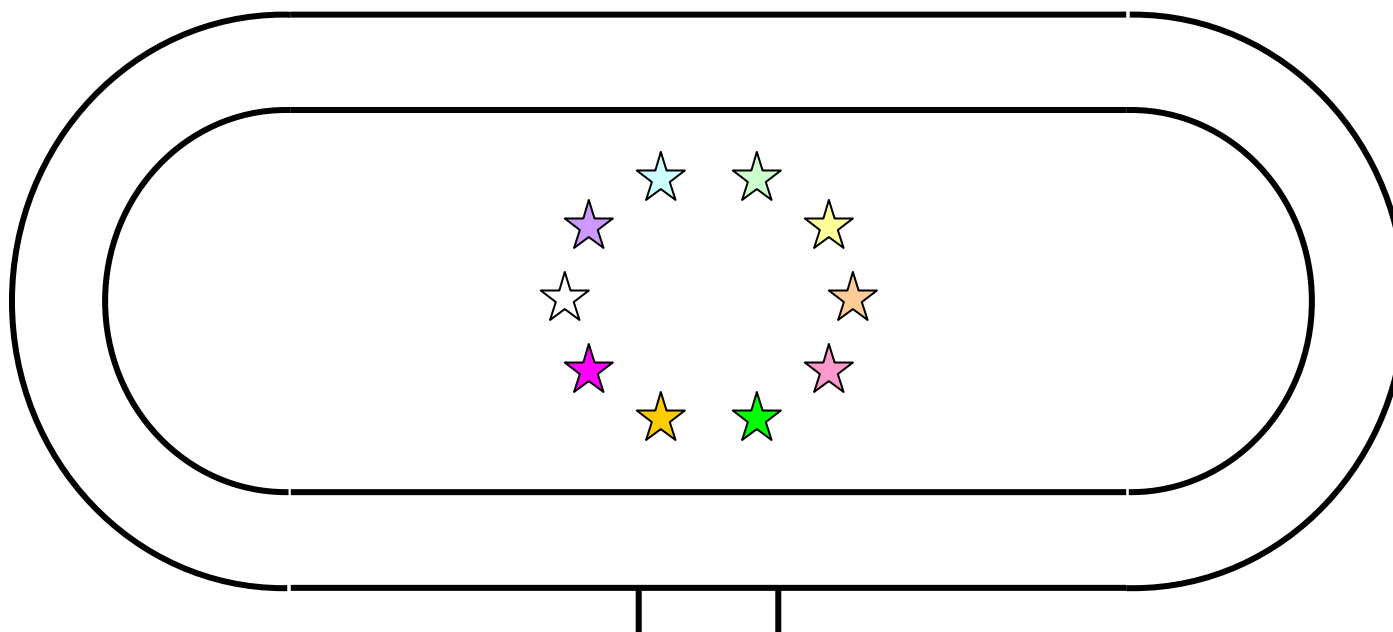


2005 運動会競技 手順

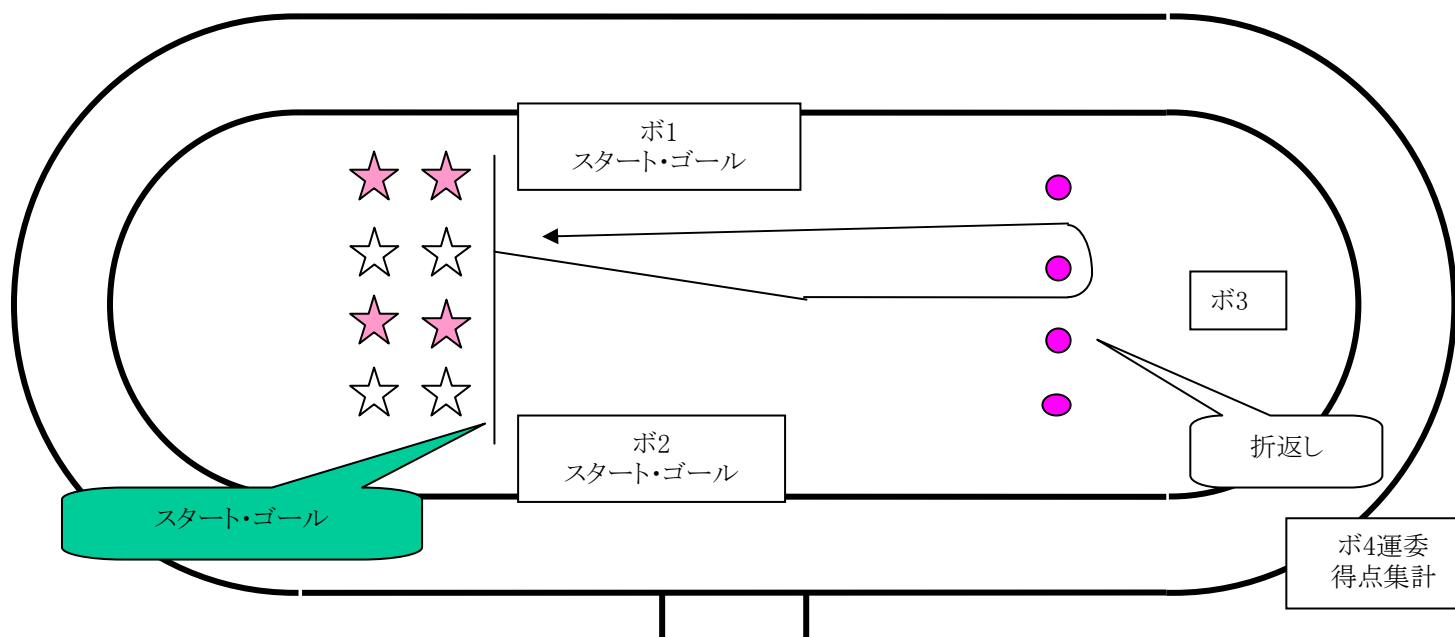


1	種目	お遊戯	幼稚園 年小中長	25	幼稚園児によるダンス
用具先生用意					



- 幼稚部児童(年少、年中、年長)によるダンス
 - 用具は、先生が配置する。
- 注意
- 紅白関係なし。
 - 得点なし。

2	種目	スプーンリレー	小学部 1, 2, 3	38	4チーム(紅白各2チーム)に分かれてリレー
お玉×4、ボールx4、アンカーたすき×4、コーン大×4、ゴールテープ×1、笛×1					

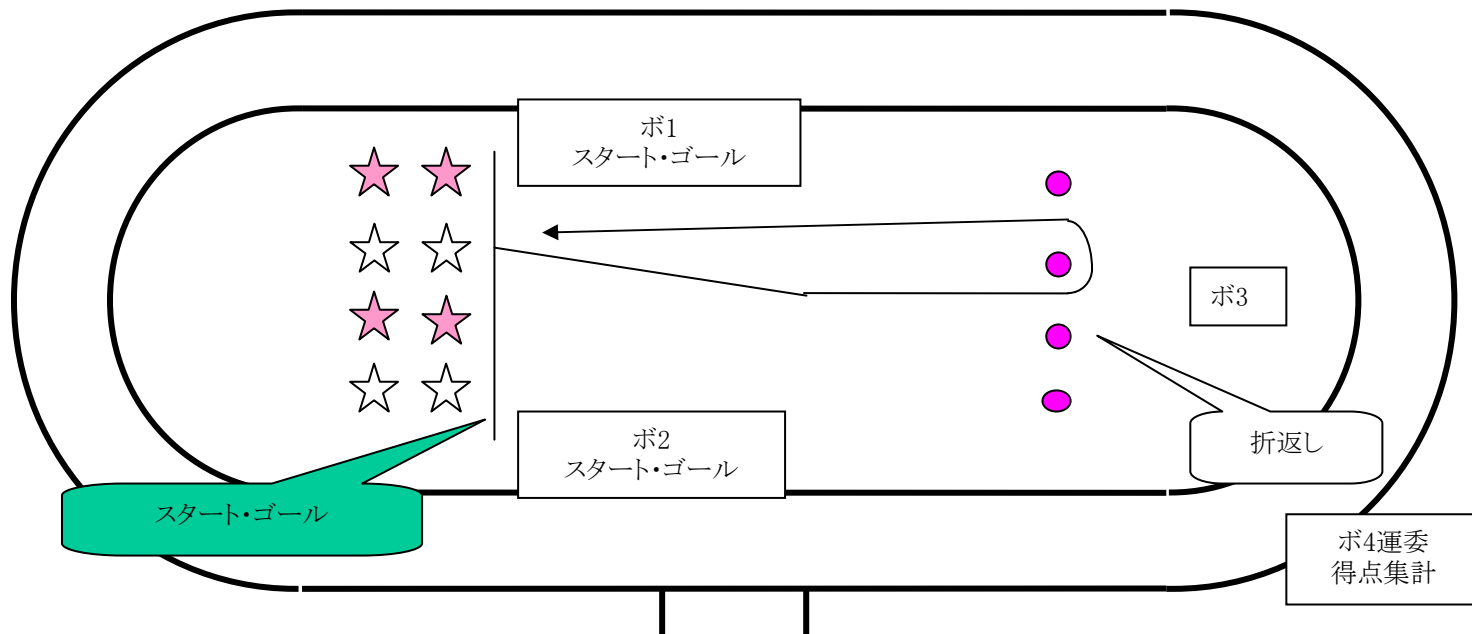


- 赤白各2名、計4人ずつスタートする。
- ピンポン玉をスプーン(お玉)に載せ、折返しコーンを回ってゴールへ戻り交代。
- 途中でピンポン玉を落としたら、落とした所まで戻り、手で拾って再スタート。
- 次選手への交代で、ピンポン玉を渡す時は手を使わない。落としたら拾う。
- アンカーはたすきをして走り、ゴール順に順位を付ける。

注意

- 紅白各2チーム、計4チームがスタートラインの後に並ぶ。
- 人数調整をして、場合によっては2回走ってもらう。
- 高校生が参加するため、スターターは、進行まとめ役の運営委員が行う。

3	種目	デカパンリレー	小学部 4, 5, 6	30	2人1組でデカパンに入り走る(4チーム)。
デカパン×4、アンカーたすき×4、コーン大×4、ゴールテープ×1、笛×1					



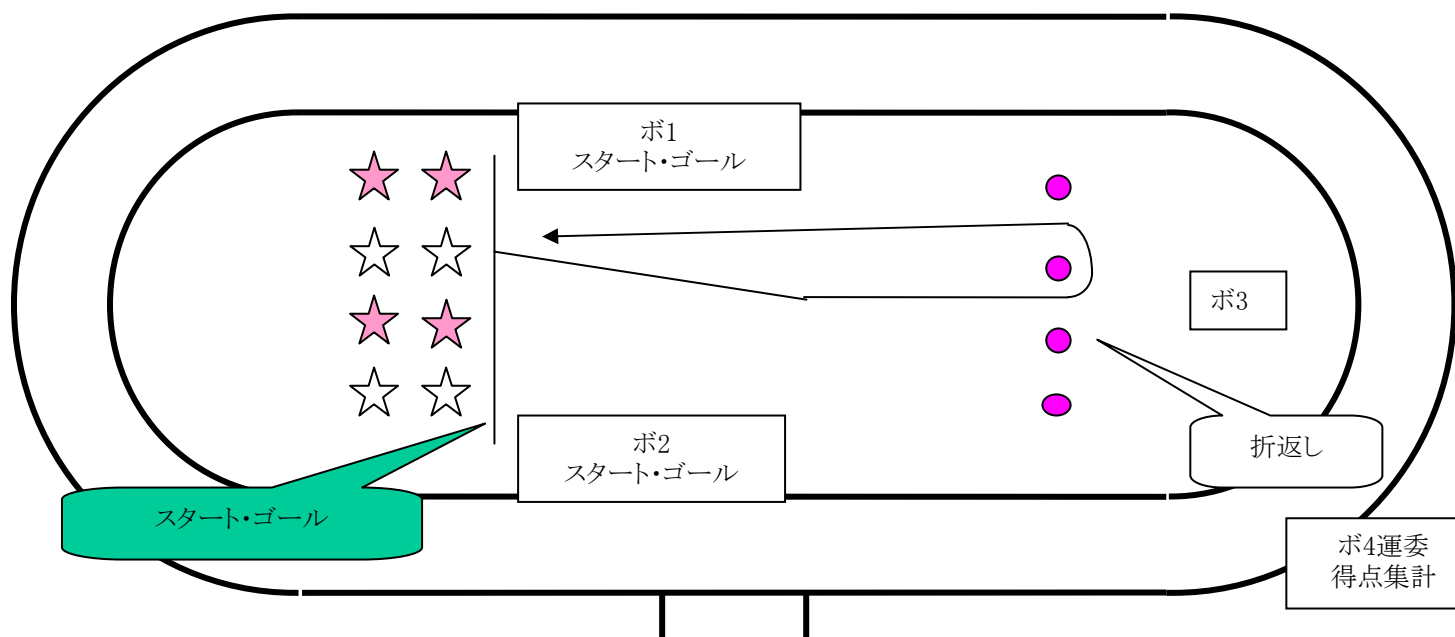
二人一組でデカパンに体を入れて走る。

- 折返しコーンを回って、ゴールでデカパンを渡して交代する。
- アンカーはたすきをして走り、ゴール順に順位を付ける。

注意

- 紅白各2チーム、計4チームがスタートラインの後に並ぶ。
- 人数調整をし、場合によっては2回走ってもらう。

4	種目	スプーンリレー	中、高、国	20	4チーム(紅白各2チーム)に分かれてリレー
お玉×4、ボールx4、アンカーたすき×4、コーン大×4、ゴールテープ×1、笛×1					

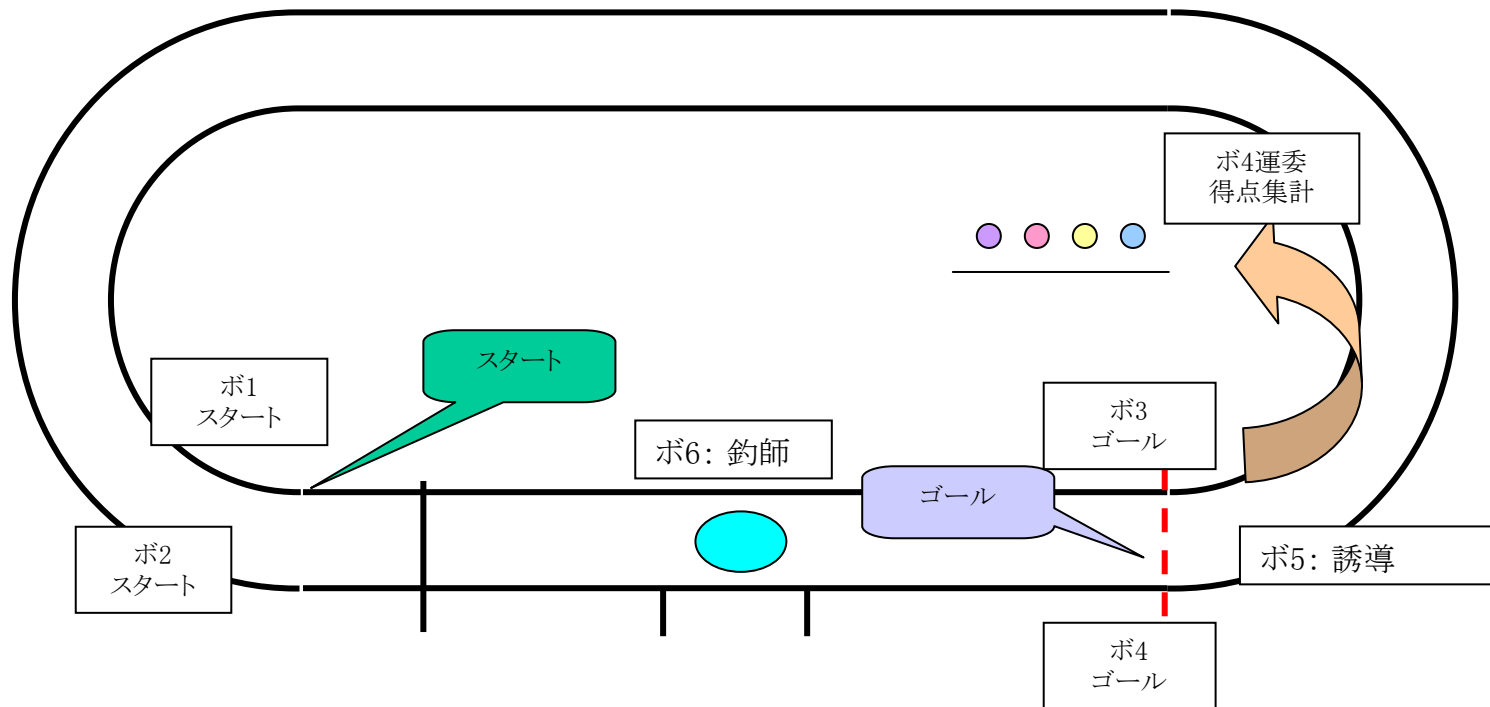


- 赤白各2名、計4人ずつスタートする。
- ピンポン玉をスプーン(お玉)に載せ、折返しコーンを回ってゴールへ戻り交代。
- 途中でピンポン玉を落としたら、落とした所まで戻り、手で拾って再スタート。
- 次選手への交代で、ピンポン玉を渡す時は手を使わない。落としたら拾う。
- アンカーはたすきをして走り、ゴール順に順位を付ける。

注意

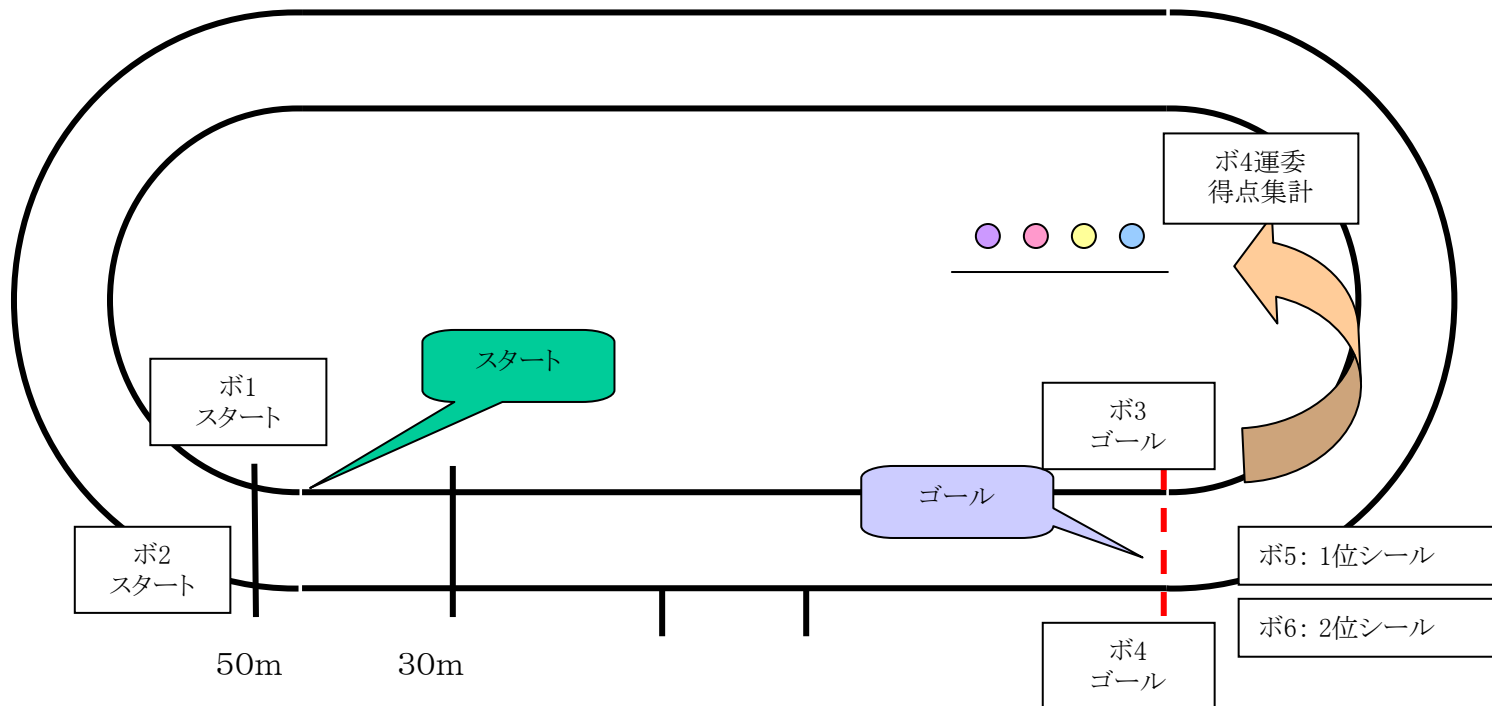
- 紅白各2チーム、計4チームがスタートラインの後に並ぶ。
- 人数調整をして、場合によっては2回走ってもらう。
- 高校生が参加するため、スターターは、進行まとめ役の運営委員が行う。

5	種目	お魚釣り競走	幼稚園 年小中	12	4名で走り、釣りをして。未就学児も参加可。
釣り道具一式、笛×1、ゴールテープ×1					



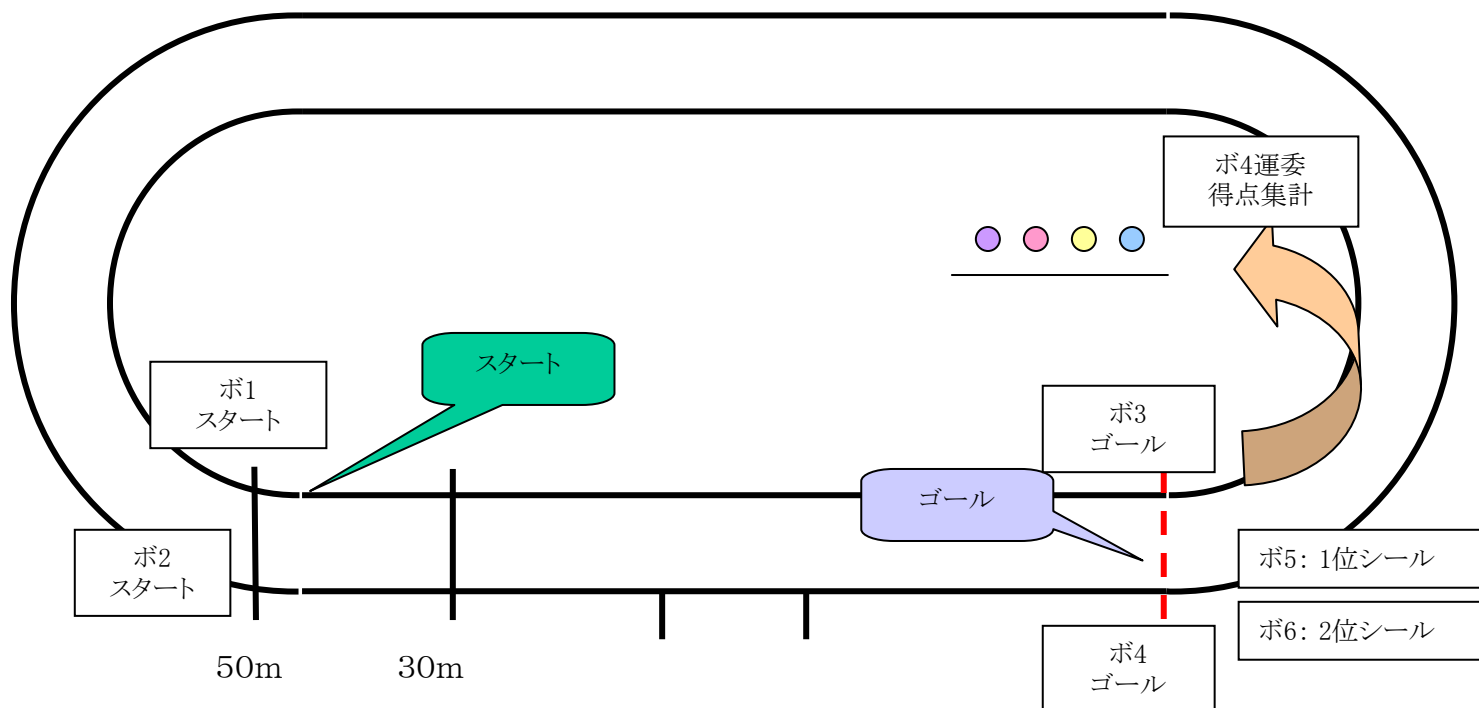
- 年中、年少、未就学児童が参加し4名ずつ走る。
 - 途中に釣堀で魚を釣ってゴールする。
- 注意
- 紅白関係なし。
 - 得点なし。ゴール後は、順位に無関係に並ばせる。
 - 幼稚部先生にゴール後の整列場所への誘導をお願いする。

6	種目	徒競走A (30m)	幼長、小1, 2	45	4名ずつ。
1・2・3位旗、ゴールテープ×1、笛×1、1位2位シール					



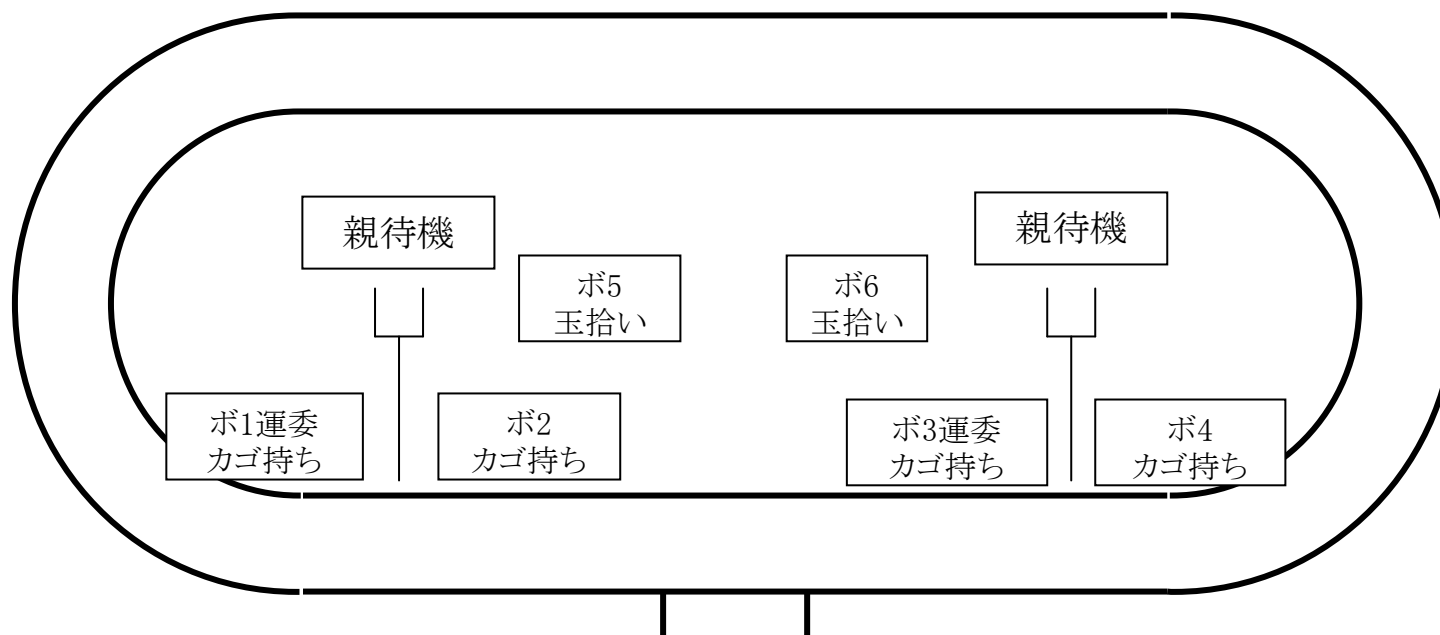
- 赤白各2名 計4人ずつ走る。
 - ゴールで順位を確定し、フィールド内に順位別に整列させて座らせる。
 - ゴール後、整列場所への誘導は、各クラスの先生と得点係が行う。
- 注意
- 小さい子どもから順番に走る。
 - 幼稚園児と小学生、男女が一緒に走らないように注意する。

7	種目	徒競走B (50m)	小3, 4, 5、6	36	4名ずつ。
1・2・3位旗、ゴールテープ×1、笛×1、1位2位シール					



- 赤白各2名 計4人ずつ走る。
 - ゴールで順位を確定し、フィールド内に順位別に整列させて座らせる。
 - ゴール後、整列場所への誘導は、各クラスの先生と得点係が行う。
- 注意
- 小さい子どもから順番に走る。男女が一緒に走らないように注意する。
 - トラックの都合で50mに足りない場合は短縮する。

9	種目	紅白玉入れ(親子)	25	それぞれ2回ずつ行う。園児と父兄が交代して投げる。
紅白玉入れセット×1、 笛×1				



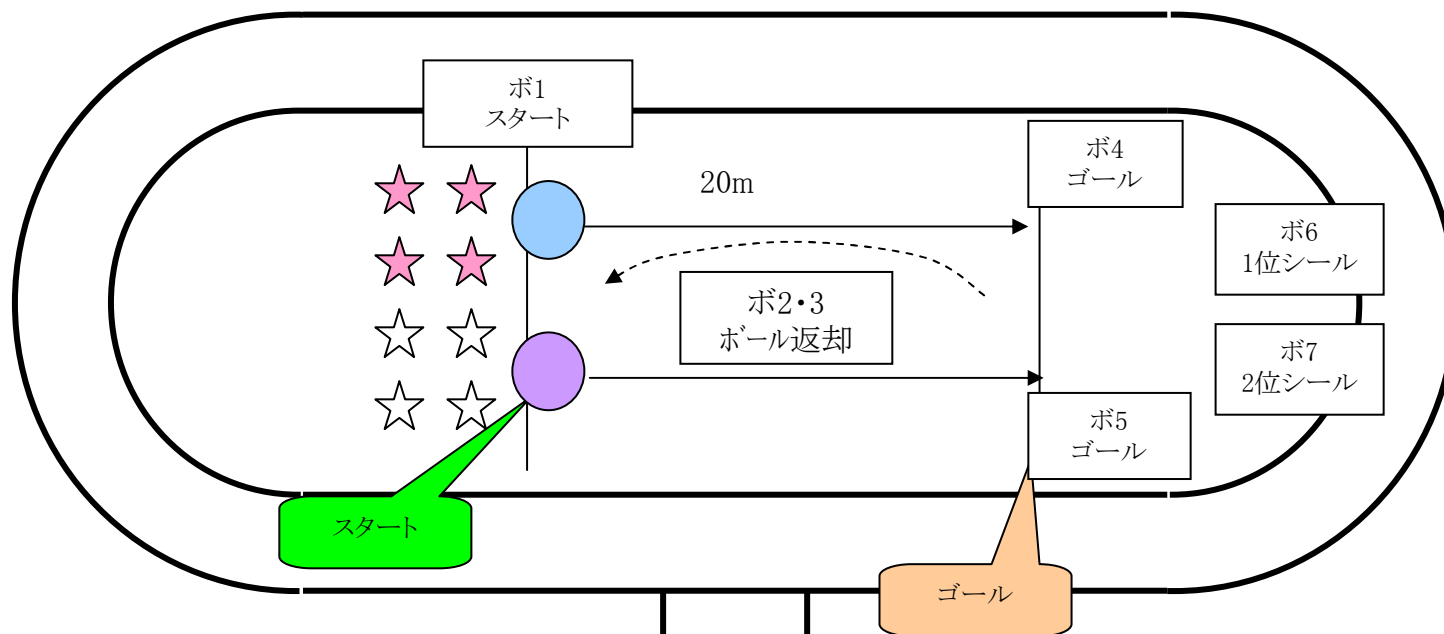
進行まとめの運営委員が笛を吹く。

- 紅白の人数を確認して調整をする。生徒とその保護者1人が参加する。
- 初めに生徒が投げ、親は後ろで待機する。約2分で笛を吹き、生徒と親がタッチをして交代する。親は約30秒投げ、笛で終了の合図をする。
玉の入り具合を見ながら、投げる時間を調整する。
- 1回終了ごとに全員でかごに入った球数を数える。放送係がリードする。
- 場所を替えずに、2回行う。

注意

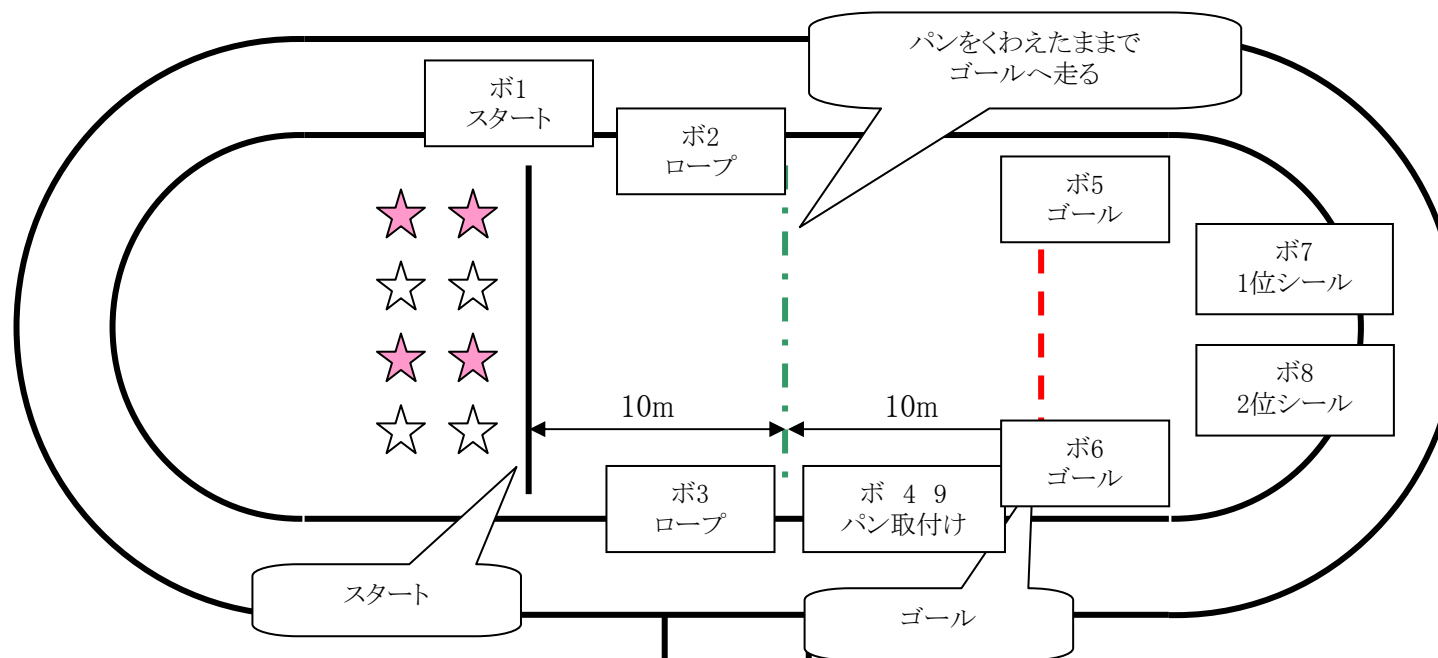
- 紅白玉の数を合わせる。
- 生徒の時は玉入れのかごを低くし、親の時はかごを一番高くする。

10	種目	大玉転がし	中、高	14	1名ずつ。大玉をころがしてゴール
大玉×4、ゴールテープ×1、1・2・3位旗、1位2位シール					



- 赤白各2名、計1人ずつスタートする。
- ボールは手で転がしながらゴールする。

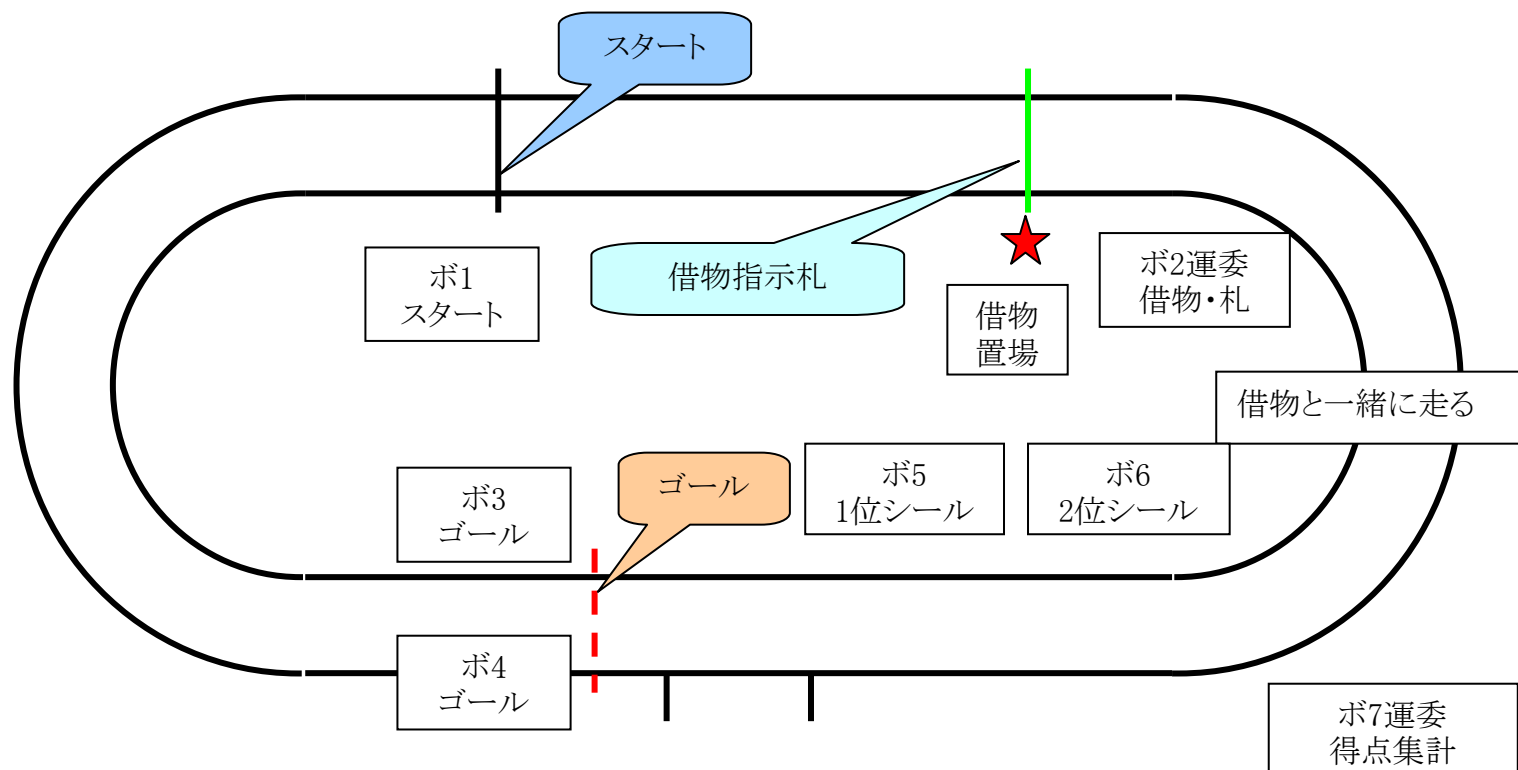
11	種目	パン食い競争	小学部 1, 2, 3	38	4名ずつ。パンをくわえて走る。
12	種目	パン食い競争	4, 5, 6、国、教、親	30	4名ずつ。パンをくわえて走る。
ジップロック袋入りパン×80、洗濯鉄付ロープ×1、ゴールテープ×1、笛×1、1・2・3位旗、1位2位シール					



- 赤白各2名、計4人ずつスタートする。
- 10メートル先のロープにくくり付けられたパンをくわえる。
- パンをくわえたら、そのまま走ってゴールへ。

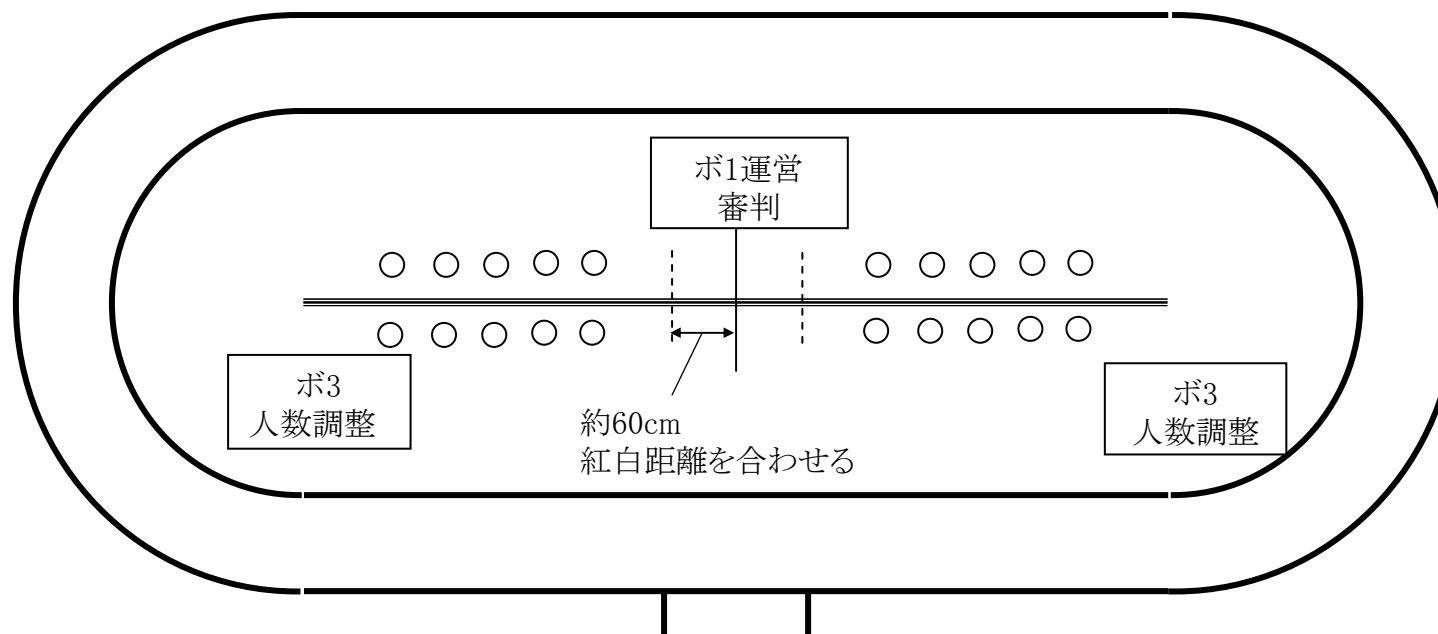
中、高、父兄 からも参加者を募るので、パンの数が足りなくならないよう注意が必要です。
低学年の生徒はパンを手で取ってそのままゴールします、ロープの高さに注意が必要です。

13	種目	借り物競走	中、高	14	カードの指示に従い借り物と一緒に走る(4名ずつ)
札×28、ゴールテープ×1、笛×1、大コーン×1、借り物×多数、1・2・3位旗、1位2位シール					



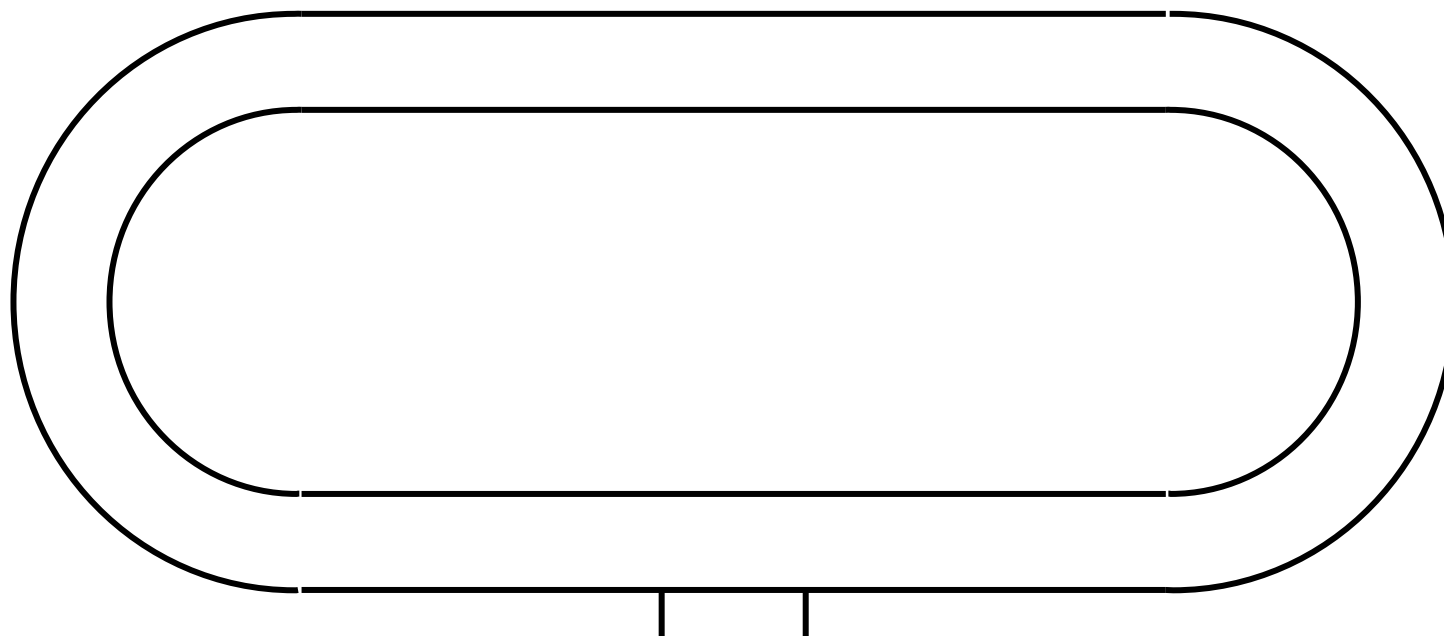
- ・ 赤白各2名 計4人ずつ走る。
- ・ 借り物指示札のところまで走り、裏向けに置いてある指示札を一枚ひろう。
- ・ 指示札を首にかけ第三者にも分かるようにする。
- ・ 借り物置場または観客席から借り物を調達して、ゴールまで走る。
- ・ 高校生が参加するため、スターターは、進行まとめ役運営委員が行う。
- ・ 国際の生徒には、担任先生と運営委員が、借り物説明の補助を行う。

14	種目	綱引きA	小 1, 2, 3	38	3回勝負で2回先取したら終了(得点は20点/回)
綱×1、コーン小×4、笛×1、ロープ×3					
15	種目	綱引きB	小 4. 5. 6. 中	41	3回勝負で2回先取したら終了(得点は20点/回)
綱×1、コーン小×4、笛×1、ロープ×3					
16	種目	綱引きC	高、国、教、親	9	3回勝負で2回先取したら終了(得点は20点/回)、保護者、先生
綱×1、コーン小×4、笛×1、ロープ×3					



- ボ1運営委員が審判をする。
- 各対戦とも3回勝負で2回先取したチームの勝ち。
- 1勝負ごとに場所を替える。3回戦は紅白選手で場所決定(ジャンケン等)。
- 綱中央の赤印が、味方ラインを越した方が勝ち。

17	種目	じゃんけんキング	全員	0	じゃんけんをして、負けたほうが後ろにつく、自由参加
マイクによる放送でリード					

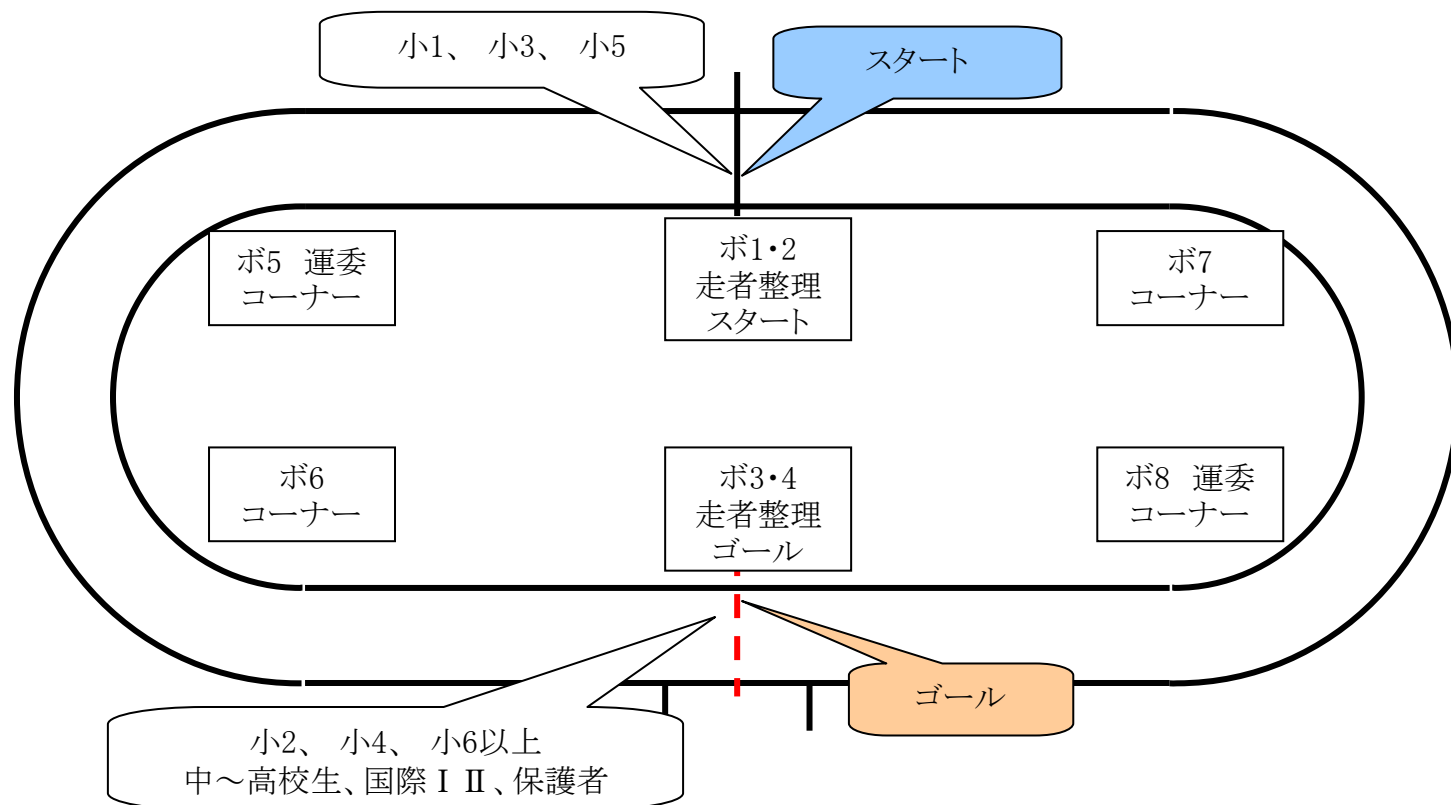


- 相手を見つけて、じゃんけんをして、負けたほうが後ろにつく。
- 最後に残った人が勝ち。
- 2回行う。

注意

- 高校生放送係に内容の説明と進行をお願いする。
- 勝者にプレゼントを用意。

18	種目	紅白対抗リレー	選手	48	4チーム(紅白各2チーム)に分かれて競う、保護者参加
バトン×4、ゴールテープ×1、セッケン×4組、たすき×4、小コーン×多数、笛×1					



- 4チームにて競う。(各学年計4名。紅白それぞれ男女チーム)
- 小1→…→小5→保護者→小6中1→……高等部(アンカー)にリレーする。
- 保護者の参加は会場で募る。男女区別なし。参加者がいない場合は削除。
- 小1～小5は半周, 小6以上は1周走る。
- 組分け、リレー順